

# 八福神～8つの町（地区）と共に生きる～

本校の学校教育目標

「自分の可能性を信じ自ら学び自ら鍛える生徒の育成」

佐世保市立宮中学校 学校通信  
第8号（令和3年10月8日発行）  
発行責任者 熊本 直樹



## 最後の「前期終業式」そして「後期始業式」

2006年度から佐世保市の全小中学校に導入された2学期制は今年度を持って終了し、次年度より「新3学期制」となります。2006年度は現在の3年生が生まれた年度です。つまり、現在の3年生は“2学期制で始まり2学期制で終わる最後の生徒”ということです。ということで本日は最後の「前期終業式」であり、12日は最後の「後期始業式」となります。とはいえ、おそらく生徒からすれば前期だの後期だのという意識はあまりないでしょう。そんなことより気になるのは通知表の中身でしょうか。先にお知らせしましたとおり、評価観点が変わっております。それに伴い評定も若干の変化がみられるものと思います。新しい評価法の実施に伴い、本校職員は十分な研鑽および検討を重ねております。もし各教科の評価・評定においてご質問等おありでしたら、遠慮なくお尋ねください。“わが子の力を更に伸ばすためには”という視点でお尋ねいただければ、十分なアドバイスができるものと思います。よろしくお願いいたします。

## 市中学校体育大会駅伝競走が実施されました…みんなよくがんばりました。

10月5日（火）、良すぎるほどに晴天に恵まれた中で「佐世保市中学校体育大会駅伝競走」が実施されました。直前まで思うような練習ができず、どのチームも調整に大変苦労したことと思います。市全体としてタイムが伸び悩んだことにそれが如実に表れていました。そんな中で本校は出場選手はみな懸命に走り、多くがベストタイムを出したと聞いています。順位やタイムで上位というわけにはいきませんでした。参加した選手にとってはとても貴重な体験だったと思います。本番はおそらくあつという間のことだったと思いますが、ここまで毎朝練習してきた努力と積み重ねはうそをつかないはず。参加した全員にとって、何らかの形でしっかりと役に立つ力となって蓄積されていることと思います。保護者の皆様、本番での応援、また様々なご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。



## はちまん爺のツイート日記

※プライバシー保護の観点より、写真等の掲載については遠景のもの等を選択しております。

若人が走る姿を見て、徐々に熱くなった「はちまん爺」じゃ。さてレースの感想を述べるか。女子1区、独特のフレッシュがあったろうが立派な走りじゃったぞ。1年生ながらスピードランナーが集う2区で順位を2つ上げたのは見事じゃ。3区も1年生、7分30秒台はずばらしいタイムじゃ。4区の2年生は1番緊張してたようにみえた。しかし、順位を維持して襷をつないだ。あっぱれじゃ。アンカーは力強かったな。区間17位は上出来じゃ。男子1区、14分台は胸を張れるタイムじゃ。2区、3区、4区は共に3年生、それぞれ部活動で十分に走ることができない環境じゃった。駅伝のために調整するのは難しかったろう。しかし全力で走り切った姿は立派じゃった。5区は男子チーム唯一の1年生。しかし上級生に劣らない走りじゃったぞ。アンカーは最後に1つ順位を上げた。あっぱれじゃ。バスケ部主将の意地を見せたな。今すぐではないかもしれないが、この経験は必ず何かしらの場面で活きる。諸君、来年もまた期待しておるぞ。